

湘南国際村アカデミア

動物の骨が語る 古代人のくらし



最初の家畜はウシ？ブタ？
肉を食べていたのはダレ？
骨の使い道は？
狩猟の技術は？
家畜はなにを食べていた？
彼らの文化レベルは？
.....

考古学・人類学の研究成果を元に、
約一万年前の人類のくらしに迫ります！

日時 2006年12月16日(土曜日) 午後1時30分～3時
※ 講演会終了後、サイエンス・カフェ(交流会)を開催します
場所 総合研究大学院大学 共通棟2階講堂(葉山町 湘南国際村内)
講師 本郷一美 総合研究大学院大学 先端科学研究科 助教授
※ 西アジアにおける家畜飼育の開始についての動物考古学的研究を展開。
※ 専門: 先史人類学、環境考古学
募集 150名、無料
申込 Eメールで住所・氏名・連絡先を明記し、info@k-face.org まで。
締切 12月15日(連絡がない場合は参加可)
問合せ 046-855-1822 担当: 廣崎
主催 かながわ学術研究交流財団
総合研究大学院大学

.....
● 同時開催「サイエンス・カフェ(交流会)」
● “生命共生体進化学専攻の教員たちと語ろう”
●
● 自由参加、自由討論。来年4月に開設予定の新専攻の教員が集まって、皆さん
● とのディスカッション・意見交換を行います。奮ってご参加ください！
●
●